# 研究人材・学生・研究費の情報管理に関する調査 調査要領

調査主体:株式会社 日本総合研究所

委託元: 文部科学省 科学技術政策研究所

## 1. 調査概要

### (1)調査の目的

本調査は、平成 23 年度から文部科学省において開始されている「科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」」のデータ・情報基盤整備事業の一環として、次の 3 点を目的として行います。

【参考:「科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」】

http://crds.jst.go.jp/seisaku/

- ① 博士課程修了者の追跡システム及び研究人材データベースの仕組みの検討
  - ・現在、文部科学省および科学技術政策研究所において、博士課程修了者の追跡システム・研究人材データベースの構築を検討しています。構築に向けた基礎調査として、各研究機関における現状の研究人材・学生に関する情報の把握方法・保有状況について実態を把握します。
- ② 上記システム及びデータベースの活用メリットの検討
  - ・上記のシステム及びデータベースの構築を検討するにあたり、大学等の研究機関における当該データベース等の活用の可能性や懸念点を把握します。
- ③ 財務諸表と科学技術研究調査(総務省)における研究費の関係の検討
  - ・各大学・公的研究機関が公開している機関としての財務諸表と部局として提出している科学技術 研究調査(総務省)の関係を把握し、透明性が高く業務負担の小さい仕組みの検討材料とします。

# (2) 調査の実施者

本調査は平成 23 年度から文部科学省において開始されている「科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」」のデータ・情報基盤事業の一環であり、このデータ・情報基盤事業は文部科学省 科学技術政策研究所が担当しております。また、本調査業務を(株)日本総合研究所へ委託しています。

### (3) 調査の対象

本調査は、総務省「科学技術研究調査」の調査対象機関(企業を除く)を対象に、実施しており、 日本国内の全ての大学(国立・公立・私立・短期大学・高等専門学校・共同利用機関)、独立行政法 人、国立・公設試験研究機関を対象とし、調査の回答を依頼しております。

## (4) 調査票の記入部門(記入・とりまとめ)

調査票は、各機関の本部における、<u>研究人材(研究者・ポストドクター)の管理状況を最もよく把握している部門(本部の人事部門の方を想定しています)</u>の担当者の方にご記入・とりまとめていただきます。ただし、本部の研究人材の管理部局で回答が難しいシートや項目は、適宜担当部局へ情報を照会していただく場合がございます。

### (5) 回答結果の取扱い

本調査結果は、文部科学省「科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」」のデータ・情報基盤整備事業以外の目的で使用しません。また、事前の承諾なく貴機関の回答と特定する形で、回答結果を公表することはありません。

### (6) 回答の期限

ご多忙の中恐縮ですが、貴機関内で取りまとめた回答結果は、<u>平成24年1月23日(月)までに</u>、「jinzai@nistep.go.jp」までご提出をお願いいたします。なお、回答期限についてご相談がある場合に関してもご連絡ください。

### (7) 個人情報の取り扱い



## (株) 日本総合研究所における個人情報のお取扱いについて

(株)日本総合研究所における個人情報のお取扱いについて		
1. 個人情報の取扱方針	(株) 日本総合研究所はプライバシーマークの付与・認定を受けてお	
	ります。ご提出頂いた個人情報は同社が定める「個人情報保護方針」	
	に則り、適切な保護措置を講じ、厳重に管理いたします。なお、HP	
	にて同社の「個人情報保護方針」をご覧いただけます。	
2. 個人情報の利用目的	ご提出頂いた個人情報は以下の目的のために利用させて頂きます。下	
	記以外の目的で個人情報を利用する場合は、改めて目的をお知らせし、	
	同意を得るものと致します。	
	・今後、「科学技術イノベーション政策における『政策のための科学』」	
	のデータ・情報基盤整備事業における連絡先として使用いたします。	
3. 個人情報の共同利用・第三者提供	本調査票の回答に記載された個人情報は、本調査票の委託元である文	
の予定	部科学省科学技術政策研究所に提供いたします。	
4. 個人情報の取扱いの委託予定	ご提出いただいた個人情報の取扱いの委託予定はありません。	
5. 個人情報を同社に提供することの	ご回答者が、個人情報の記載を希望されない場合には、個人名の部分	
任意性及び当該情報を与えなかった場	につきまして空欄でも構いません。	
合に回答者に生じる結果について		
6. 開示、訂正・利用停止等の申し立	①本調査票の個人情報取扱責任者:	
て先及び個人情報の取扱いに関する苦	総合研究部門 中務 貴之	
情、ご相談の受付窓口※回答者ご本人	電話 03-3288-5207 Fax 03-3288-6349	
様よりお申し立てがあったときは遅滞	E-mail nakatsukasa.takayuki@jri.co.jp	
なく開示、訂正・利用停止等の措置を	②本調査票に係る苦情・相談窓口:	
とります。詳しくは同社の「個人情報	総合研究部門 近藤修申	
保護法に基づく公表事項」4. をご覧	電話 03-3288-4721 Fax 03-3288-6349	
下さい。	E-mail kondo.naonobu@jri.co.jp	
	③「個人情報保護法に基づく公表事項」:	
	http://www.jri.co.jp/privacy/kohyo.html をご参照下さい。	

# (8) 調査についてのお問い合わせ先

【本調査における共通の連絡先】 jinzai@nistep.go.jp

【調査の目的・趣旨について】

【「政策のための科学」の趣旨、事業について】 文部科学省 科学技術政策研究所

SciSIP (サイシップ) 室

齋藤 (さいとう)

TEL: 03-6733-6539

【調査内容、回答方法、回答期限について】

業務委託先:株式会社日本総合研究所 中務(なかつかさ)、南條(なんじょう)

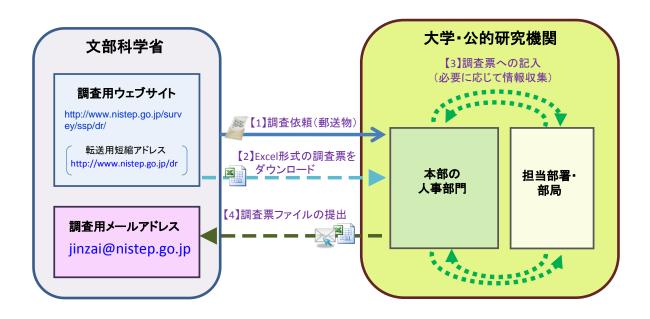
TEL: 03-3288-5207

FAX: 03-3288-6349

### 2. 調査の流れ

本調査の流れを下図に示します。

【図表 研究人材・研究費の情報管理に関する調査の流れ】



## 【1】調査依頼

文部科学省 科学技術政策研究所より、貴機関の機関長宛に、依頼状・調査要領(本資料)・調査票サンプルの3点を送付しております。なお、調査票のとりまとめについては、本部の人事部門の方にお願いすることとしております。(より適任の部署があった場合は、機関の判断で人事部門以外の部署でもかまいません)

### 【2】Excel 形式調査票のダウンロード

本部のご担当者の方は、科学技術政策研究所のURL (<a href="http://www.nistep.go.jp/dr">http://www.nistep.go.jp/dr</a>) ヘアクセスし、 貴機関が該当する調査票をダウンロードしてください。

# 【3】調査票への記入(必要に応じて他部門へ記入依頼) 調査票の構成を下図に示します。

## 【図表 調査票の構成】

調査票名	調査内容	調査要領の
(シート名に対応しています)		参照ページ
調査票Ⅰ(研究者・ポストドクター)	貴機関の研究人材(研究員・ポストドクター)	P. 6
	に関する情報の把握・保有の状況や、転出し	
	た研究人材に関する情報の把握・保有の状況	
	について、お尋ねします。	
調査票Ⅱ(人材に関する統計・デー	公的統計の回答データの作成に際して、回答	P. 6
タベース)	する体制や方法について、お尋ねします。	
情報管理【要記入】	貴機関において、調査にご協力いただいた	P. 7
	方々の氏名・ご連絡先等を記入していただき	
	ます。	
	今後、「科学技術イノベーション政策における	
	『政策のための科学』のデータ・情報基盤整	
	備事業における連絡先として使用いたしま	
	す。	

ダウンロードしていただいた調査票は、「調査票 I (研究者・ポストドクター)」「調査票 I (人材に関する統計・データベース)」の二部構成になっています。

調査票は、**本部の方がご回答ください**。ただし、本部で回答できない項目がある場合は、担当部署・ 部局へ情報の照会をしていただく必要がございます。

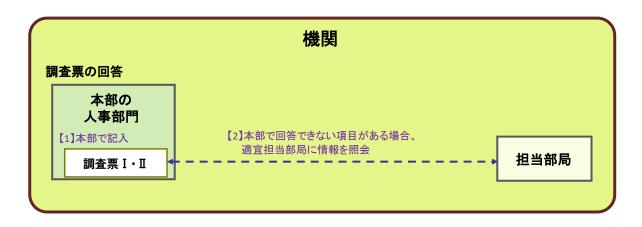
全ての調査項目への回答が終わりましたら、調査票を本部でとりまとめ、「情報管理【要記入】」シートに調査票に記入された方の氏名等を記入してください。

## 【4】調査票ファイルの提出

調査票を 1 つのエクセルファイルにとりまとめ、調査用メールアドレス (jinzai@nistep.go.jp) までご送信ください。

3. 機関内部における調査の流れ 機関内部での調査の流れを下図に示します。

### 【図表 機関内部における調査の流れ】



# ① 調査票Ⅰ、調査票Ⅱの回答

# 【1】本部で記入

調査票は、基本的に本部の人事部門でご記入いただきます。

調査票 I は、研究者・ポストドクターに関する情報の管理状況について、質問しています。 調査票 II は、公的統計の回答データの作成に際して、回答する体制や方法について、質問しています。

【2】本部で回答できない項目がある場合、適宜担当部局に情報を照会 調査票の回答に際して、本部で回答できない項目がある場合、本部で回答できない項目については、 適宜担当部局に情報を照会し、ご回答をお願いします。

## 4. 用語の定義

各用語の定義は、調査票の中に記載しておりますので、そちらをご参照ください。

### 5. 回答の提出方法

全ての項目について、回答が終わり、本部にて下位組織及び財務・経理部門から回答済みファイル の回収ができましたら、以下の手順に沿って回答の提出をしてください。

## ① 調査票のエラーチェック

各シートの B2 セルを確認し、無記入や記入ミスをご確認ください。すべての質問項目にお答えいただいている場合は、「このシートに記入漏れはありません。」、無記入がある場合は、「このシートに記入漏れがあります。右端の回答チェック欄をご参照ください。」と表示されます。「このシートに記入漏れがあります。右端の回答チェック欄をご参照ください。」と表示された場合は、調査票の右欄外にエラーチェック欄が設けてありますので、無記入部分をご確認いただき、記入をしてください。

## ② 作成したファイルの名前の変更・確認

調査WEBサイト(<a href="http://www.nistep.go.jp/dr">http://www.nistep.go.jp/dr</a>) にアクセスいただき、ページ下部の「機関コード一覧 (PDF)」をダウンロードしてください。「機関コード一覧」の中で、貴機関名の記載されている箇所に、貴機関の機関コード(数字 4 桁)が記載されています。

この機関コードを用いて、以下の要領で、ファイルに名前を付けてください。

#### 【図表 ファイルの名前の付け方】

調査票の種類	ファイルの名前の付け方
調査票ファイル	「貴機関の機関コード_機関名」
	(例:0000_虎ノ門研究所)

#### ③ 「情報管理【要記入】」シートの記入

本部でダウンロードした調査票ファイルに、「情報管理【要記入】」シートがあります。このシートに、各調査票シートについて、ご記入いただいた方の氏名・所属組織・ご連絡先を記入してください。

(ここで提出いただきます連絡先情報は、今後、「科学技術イノベーション政策における『政策のための科学』」のデータ・情報基盤整備事業における連絡先として使用いたします。個人情報の取り扱いについては、P.2 をご参照ください。)

### ④ 回答を提出してください

下記の宛先に、調査票等(※)を電子メールでお送りください。 なお、件名は、下記のようにご記載ください。

宛先: jinzai@nistep. go. jp

件名:貴機関の機関コード\_機関名(例:0000\_虎ノ門研究所)

※なお、\_調査票 I (研究者・ポストドクター) のQ. B-2 について、選択肢「1」「2」を選択された場合、研究人材の転出時の記入様式・進路情報の調査票(電子媒体)、または調査WEB画面等を提出いただく必要がございます。</u>その場合は、調査票と一緒にメールで送付ください。

以上